

平成20年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- ソフマップを除く当社小売グループのPOSデータ、及び、インターネット通販の売上データを集計しております。
(当社小売グループ:ビックカメラ、ビック・スポーツ、ビック・トイズ、ビック酒販、生毛工房)
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。

1. 売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成19年 9月	10月	11月	12月	平成20年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
売上高	108.8	104.0	111.9	111.3	106.7	105.3	108.3	107.9	103.1	107.4	108.3	112.6	108.0	108.0	108.1

2. 品目別売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成19年 9月	10月	11月	12月	平成20年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
音響映像商品	107.4	102.7	109.7	112.0	105.0	108.4	107.9	112.7	106.6	117.1	121.5	122.3	123.9	117.1	112.4
家庭電化商品	112.6	101.9	109.2	112.6	108.3	111.5	109.5	109.8	102.8	112.9	104.7	138.5	104.7	112.7	111.3
情報通信機器商品	103.7	101.2	110.7	113.4	105.9	98.0	105.9	104.6	101.0	103.4	102.4	98.9	102.2	102.1	103.9
その他の商品	121.5	116.3	121.0	106.2	110.1	113.3	113.2	106.6	103.0	97.8	105.4	100.0	100.5	102.2	107.9

3. 概況

- ・8月度は、全店前年比108.0%となりました。中旬以降天候不順の日が続いたものの、順調に推移いたしました。
- ・音響映像商品は、北京オリンピックの需要に加え、同オリンピック終了後も勢いが衰えず引き続き好調な伸びを示した薄型テレビ、BDレコーダーに加え、ビデオカメラ、オーディオも好調に推移いたしました。
- ・家庭電化商品は、冷蔵庫、洗濯機、調理家電が好調に推移いたしました。一方、エアコンは前年が厳しい残暑で好調であったことに加え、本年の天候不順も影響し苦戦いたしました。
- ・情報通信機器商品は、携帯電話が好調に推移、パソコン本体も堅調に推移いたしました。一方、パソコン周辺機器がやや苦戦し、パソコンソフトが苦戦いたしました。
- ・その他の商品は、玩具、スポーツ用品、寝具が好調に推移、酒類も堅調に推移いたしました。一方、テレビゲームが苦戦いたしました。

その他:

JR京都駅店が開店より1年経過いたしました。(2007年8月23日開店)